

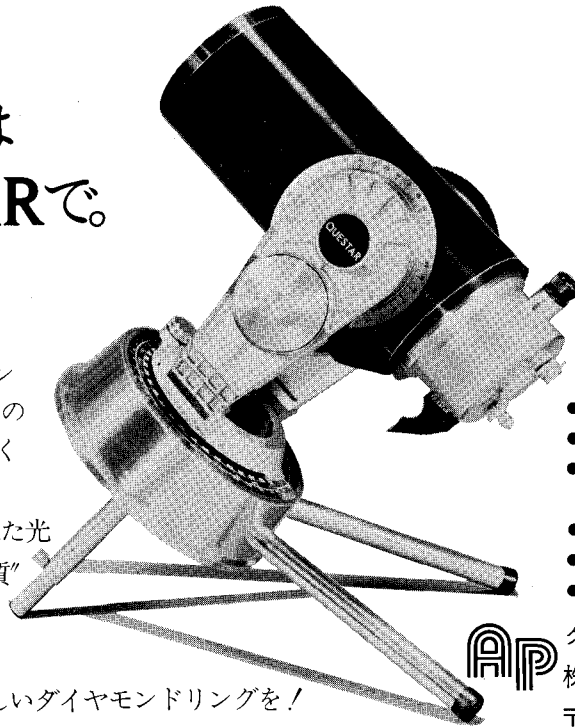
# 日蝕観測は QUESTARで。

マクスツフ・カセグレン  
の最高峰“クエスト”の  
真価を体験していただく  
チャンスです。

“クエスト”のすぐれた光  
学性能は、すべて“画質”  
として、はっきり目  
に見えます。

“クエスト”で、美しいダイヤモンドリングを!

\*クエスト オリジナルカタログご希望の方は、切手800円同封の上、お申込みください。



“クエスト セブン”

- 光学系…カタディオプトリック
- 有効口径……………178mm
- 焦点距離 実視用…2,540mm  
カメラ用…2,800mm
- ファインダー…7×、14×内蔵
- カメラ視野……………1°15'
- 分解能……………0.6"



クエスト社 日本総代理店  
株式会社 エーピー

〒150 東京都渋谷区渋谷2-3-4  
青光ビル4階 ☎(03)407-0047

「宇宙における非線型・非平衡現象とその解析」研究会  
上記名の研究会が、科学研究費補助金総合研究(A)  
「宇宙における流体現象の数値シミュレーション」(代表  
者:池内了)の補助の下に、1月12,13,14の3日間札  
幌で開催された。

本研究会で論じられたテーマは、星の形成から宇宙に  
おける構造の発生に到る、サイズにして8~9桁の差の  
ある現象で、それらを統一的に論ずることは本来不可能  
である。しかし、①宇宙現象は、すべて非線型・非平  
衡系の動的振舞いであり、それらの系を取り扱う一般的  
方法又は、現象に共通する一般の性質を抽出することは、  
基礎物理学の観点からも重要である。——それらは、星  
間物質の相変化のリミット・サイクル的時間変化と銀河  
系における構造の発生、銀河系内の星間エネルギー状態  
の2つの安定相とそれらの間の相変化、中性子星や白色  
矮星表面での核反応過程の非線型の緩和振動、などのテ  
ーマで、論じ始められている。②数値シミュレーション  
によって複雑な流体現象を解析すると共に、有効で精  
度のよい数値計算法を開発するという、本科研費課題の  
テーマに沿った部分の討論も重要である。——それら  
は、磁気雲の収縮過程、磁化プラズマの星への吸着、

bipolar molecular flow, 非圧縮, 3次元流体の平衡解,  
相対論的重力崩壊, smoothed particle 法による proto-  
star の収縮, 銀河ポテンシャル中のガス運動, プラズマ  
の慣性閉じ込めなどのテーマとして発表された——とい  
う、2つの観点で、天体物理学の全分野及び核融合プラ  
ズマグループからの研究者が相互討論することは、意味  
のあることであった。

研究の前線が広がるにつれ、逆に、互いのテーマや方  
法の共通性に基づいた研究交流は非常に大切であると思  
う。同時に、東京や京都から遠く離れた地方での研究会  
を心掛けて開くことは、天文学の将来にとっても大切な  
ことと思う。(文責:池内 了:北大理)

## 訂 正

3月号の服部昭氏 御逝去の月日に誤植がありました。  
昭和58年1月23日でした。謹んで訂正し御詫び申  
上げます。